

クリスマス会🎄に向け練習に熱

アフロク新聞



12月のクリスマス発表会に向けて、発表したことが形になりはじめた。先陣を切ったのは「歌」を歌いたいという子どもたち。選曲も自分で決め、好きな曲を発表するために自宅でも練習を積み重ねているそう。

全員で合唱をする「クリスマスソング」は自由時間の合間を利用して練習。司会なども、スタッフに最初から頼る事なく、全て子どもたちが中心となって意見をとりいれる。最後までどのようなことばで何を伝えたいか？スタッフや講師の先生と試行錯誤しながら決めていきます。発表が近づくと、日増しに一人ひとりのやる気も高まっている。



↑施設説明会
お申し込みはこちら

ポピンズアフタースクール西六郷
144-0056
東京都大田区西六郷3-2-14
子育て施設
TEL.03-6428-6475

重曹アート 見せる色へのこだわり



重曹の中に水性塗料を混ぜ合わせ、好きな色の絵具を使用。キャンバスには海やクリスマスツリーをイメージしたものが描かれた。

多摩川へ向かう最中から「ごみ拾いたい」とテンション高め。「5個拾えた」「次10個!!」と気づくと袋がごみでいっぱいになった。終わってからのボール遊びはみんなの楽しみ



SDGSを学び楽しく遊ぶ

施設長より

冬を思わせる寒い日が多くなってきた今日この頃、ポピンズアフタースクール西六郷の子どもたちは元氣いっぱい過ごしています。

11月は、日暮れが早いため室内遊びが多くなりますが、昔ながらのハンカチ落としやなんでもバスケット、最近まで活動がなかった卓球や風船バレーなども取り入れ楽しく活動をしています。

12月23日にはクリスマス会も実施予定です。ダンスの練習にも熱を感じられるようになり、必死に覚えようと顔つきも真剣そのもの。歌の練習では恥ずかしながらも徐々に声が出てきて、本番に向けて努力しています。

遊びコーナーの準備なども少しずつ進み、ますます子どもたちの活動が活発になっていきます。

これからもアフタースクール西六郷では、「多種・多様な体験」を通して、保護者様・地域方々と連携しながら子どもたちの「育ちの支援」をしていきたいと思っています。皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。